



『ほっ』 穂だより 第6号



寒い冬が終わり、暖かい春が来たと『ほっ』としたのもつかの間、夏の足音が聞こえてきたようです。ご利用者様皆様が、季節を感じる時間を持っていただくよう職員一同協力して取り組んで参りたいと考えています。

今年度の穂だよりでは、各委員会より皆様にお届けしたい内容を掲載すると共に、ご利用者様の日常の1コマをご紹介できたらと考えています。お楽しみください。

広報委員会 長尾 こず恵



1年に1度の、人の心のどこかに、住処のどこかに巣くう鬼を退治する日。皆さん、豆まきをしました。退治した後は、鬼と記念撮影??? (笑) これで1年穏やかな心で過ごせます。(^ - ^) v

外にテーブルを出し、少し遠目に桜を眺めたり、近くのチューリップを見ながらお抹茶とお菓子を頂きました。

少しの時間でしたが、ゲームをしたり、お話をしたり春の訪れを感じる楽しい時間を過ごしました。



様々な作品作りに取り組んでいます。

手先を動かしにくい方にも出来るようにと工夫を凝らした作品作りを提案して下さるボランティアの先生、本当にいつもありがとうございます。



平成28年度より今までの事故感染委員会から感染委員会が独立し活動を始めました。

メンバーは根っからのスポーツウーマンで動くことを惜しまない働き者の加藤道代（介護士）、楽しい話題でいつもまわりを明るい雰囲気の中で包んでしまう不思議な力を持った中島照美（介護士）、才色兼備という言葉に人に表わすところの人になりますと説明したくなる吉村利枝（作業療法士）、人生生涯ダイエットと自負し痩せることに関しては誰よりも時間とお金を費やしている松本由起子（看護師）の4名で構成されています。

今年度は「利用者様が安全に施設での生活が出来る」を目標に活動していきます。

感染予防の基本となる手洗いを中心にスタッフの意識を高める目的で二か月に一回標語を掲げていきます。手は体の中で一番感染の媒介となる部分です。皆さんも外出した後、作業の後、トイレの後、調理前、食事の前等には必ず石けんで手を洗いましょう。手をしっかり洗うことで風邪をひきにくくなりますし、下痢や嘔吐を伴う消化器感染をおこしにくくなります。

ちなみに、手を洗いながらどんぐりコロコロの歌を口ずさむと理想とされる30秒の手洗いが出来ますよ。ぜひ参考にしてみてくださいね。

感染委員会

4・5月の標語

手を洗おう

欲も誇りもストレスも

水に流して

ああ・・・すっきり

6・7月の標語

世の中の怖いものはなあに？

地震だ～(A) /
^ () /
L = 3
\\ (A) / 地震だ～
() ^
ε = J



地震 雷 火事
ばい菌

今の時代おやじは怖くない！



どちらかという可愛いかも・・・

石けんでしっかり手を洗いましょう



手をぬらして石けんを泡立てます。

手を組むように指の間も洗いぬいで。

手のひらをひたつように。



親指・手首はにぎるようにならぬ。

水でよく洗い流します。

きれいなタオル・ハンカチでふきとります。

グッドキッズデザイン 日本経済新聞社

ホームページでは、ここで紹介出来なかった行事や作品作りの様子も紹介しています。どうぞ、ご覧ください（老健穂で検索）

